

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月30日

上場会社名 ティ・エス テック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7313 URL <http://www.tstech.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井上 満夫
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部広報課長 (氏名) 倉田 真秀 (TEL) 048(462)1121
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月10日 配当支払開始予定日 平成26年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	216,133	0.0	17,567	△14.2	19,718	△9.6	11,351	△10.9
26年3月期第2四半期	216,037	20.7	20,485	86.3	21,809	87.9	12,738	81.5

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 15,132百万円(△35.2%) 26年3月期第2四半期 23,335百万円(303.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	166.94	—
26年3月期第2四半期	187.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	265,841	181,836	61.4	2,399.34
26年3月期	264,635	170,714	57.3	2,229.53

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 163,150百万円 26年3月期 151,604百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	24.00	—	30.00	54.00
27年3月期	—	30.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	433,000	△5.3	35,000	△10.6	38,500	△10.3	21,900	△8.4	322.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 — 社、除外 — 社
 (社名) (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無
- (注) 詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	68,000,000株	26年3月期	68,000,000株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	1,764株	26年3月期	1,748株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	67,998,250株	26年3月期2Q	67,998,291株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績予想とは、大きく異なる結果となり得ることを、ご承知おきください。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料4ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・平成26年10月30日開催予定の決算説明会にて使用する決算説明資料については、当社ホームページ(<http://www.tstech.co.jp>)の以下のURLにてご覧いただくことができます。

(IR資料)<http://www.tstech.co.jp/ir/material/>

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成26年4月1日～平成26年9月30日）における連結業績は、機種構成の変化や米州、アジア・欧州セグメントにおいて主要客先からの受注台数は減少したものの、円安による為替換算影響等により、売上高は前年同期とほぼ横ばいの2,161億33百万円と前年同期に比べ96百万円（0.0%）の増収となりました。

利益面では、為替換算上の増益効果があったものの、諸経費の増加や機種構成の変化等により、営業利益は175億67百万円と前年同期に比べ29億18百万円（14.2%）の減益となりました。経常利益は197億18百万円と前年同期に比べ20億91百万円（9.6%）の減益、四半期純利益は113億51百万円と前年同期に比べ13億87百万円（10.9%）の減益となりました。

なお、セグメントごとの業績は次のとおりです。

(日本)

(単位：百万円)

	前第2四半期 累計期間	当第2四半期 累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	45,175	43,739	△1,435	△3.2%
営業利益	3,095	2,540	△555	△17.9%

前期との主な増減理由

売上高 主要客先からの受注台数増加による増収効果があるものの、日本供給部品売上の減少等により減収

営業利益 減収影響に加えて諸経費の増加等により減益

(米州)

(単位：百万円)

	前第2四半期 累計期間	当第2四半期 累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	106,560	106,274	△285	△0.3%
営業利益	8,592	7,735	△857	△10.0%

前期との主な増減理由

売上高 為替換算影響による増収効果があるものの、主要客先からの受注台数減少や機種構成の変化により減収

営業利益 減収影響に加えて諸経費の増加等により減益

(中国)

(単位：百万円)

	前第2四半期 累計期間	当第2四半期 累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	44,161	51,457	7,296	16.5%
営業利益	5,518	8,365	2,847	51.6%

前期との主な増減理由

売上高 主要客先からの受注台数増加や為替換算上の影響による増収

営業利益 増収効果や為替換算影響により増益

(アジア・欧州)

(単位：百万円)

	前第2四半期 累計期間	当第2四半期 累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	36,447	29,711	△6,736	△18.5%
営業利益	5,541	2,499	△3,042	△54.9%

前期との主な増減理由

売上高 タイにおける主要客先からの受注台数減少により減収

営業利益 減収影響に加えて諸経費の増加等により減益

また、事業別の売上高については下記のとおりです。

(単位：百万円)

	前第2四半期 累計期間		当第2四半期 累計期間		前期比増減額	前期比増減率
		構成比		構成比		
二輪事業	3,263	1.5%	2,955	1.4%	△308	△9.4%
四輪事業	210,577	97.5%	210,614	97.4%	36	0.0%
(シート)	186,419	86.3%	187,985	87.0%	1,565	0.8%
(内装品)	24,158	11.2%	22,629	10.4%	△1,528	△6.3%
その他事業	2,196	1.0%	2,563	1.2%	367	16.7%
合計	216,037	100.0%	216,133	100.0%	96	0.0%

前期との主な増減理由

四輪事業 シートに関しては、為替換算上の影響により増収

内装品に関しては、受注台数の減少により減収

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、2,658億41百万円と前連結会計年度末に比べ12億6百万円の増加となりました。これは、主要客先からの受注減等により受取手形及び売掛金が減少となったものの、新機種投資、北米における建屋拡張等により有形固定資産が増加したこと、及び投資有価証券の時価評価増等により投資その他の資産が増加したことが主な要因です。

(負債)

負債合計は、840億5百万円と前連結会計年度末に比べ99億15百万円の減少となりました。これは、支払手形及び買掛金が減少したことに加え、配当金の支払い等によりその他の流動負債が減少したことが主な要因です。

(純資産)

純資産合計は、1,818億36百万円と前連結会計年度末に比べ111億21百万円の増加となりました。これは、利益剰余金が増加したことが主な要因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の実績、現時点における主要客先からの受注動向及び為替動向等を踏まえ、以下のとおり平成26年4月25日公表の連結業績予想を変更しています。

なお、為替レートは下期平均で1米ドル=107.0円、1人民元=17.2円を前提としています。

平成27年3月期 通期連結業績予想数値の修正（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	438,000	37,500	40,000	22,700	333 83
今回修正予想 (B)	433,000	35,000	38,500	21,900	322 07
増減 (B-A)	△5,000	△2,500	△1,500	△800	
増減率 (%)	△1.1	△6.7	△3.8	△3.5	
(ご参考) 前年実績 (平成26年3月期)	457,053	39,133	42,937	23,900	351 49

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び同適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、並びに割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しています。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金が423百万円増加しています。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微です。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	78,181	78,712
受取手形及び売掛金	65,530	56,957
商品及び製品	2,609	2,566
仕掛品	3,325	3,910
原材料及び貯蔵品	19,681	17,940
その他	8,106	10,607
貸倒引当金	△40	△16
流動資産合計	177,394	170,679
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	23,940	27,187
機械装置及び運搬具(純額)	14,272	14,520
その他(純額)	24,040	25,537
有形固定資産合計	62,253	67,246
無形固定資産	1,546	2,836
投資その他の資産	23,441	25,079
固定資産合計	87,240	95,162
資産合計	264,635	265,841
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	56,932	49,887
短期借入金	1,869	1,744
1年内返済予定の長期借入金	167	81
未払法人税等	3,049	1,924
賞与引当金	3,053	2,904
役員賞与引当金	151	75
その他	19,548	16,078
流動負債合計	84,772	72,696
固定負債		
長期借入金	69	27
引当金	60	—
退職給付に係る負債	2,663	2,653
その他	6,354	8,627
固定負債合計	9,148	11,308
負債合計	93,920	84,005

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,700	4,700
資本剰余金	5,163	5,163
利益剰余金	133,858	143,555
自己株式	△3	△3
株主資本合計	143,718	153,414
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,533	9,557
為替換算調整勘定	290	1,099
退職給付に係る調整累計額	△937	△920
その他の包括利益累計額合計	7,886	9,736
少数株主持分	19,110	18,685
純資産合計	170,714	181,836
負債純資産合計	264,635	265,841

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	216,037	216,133
売上原価	181,084	182,225
売上総利益	34,953	33,908
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	2,057	1,987
給料及び手当	5,903	6,449
その他	6,506	7,904
販売費及び一般管理費合計	14,467	16,340
営業利益	20,485	17,567
営業外収益		
受取利息	523	667
受取配当金	174	195
受取地代家賃	95	101
為替差益	209	678
持分法による投資利益	235	419
その他	197	175
営業外収益合計	1,436	2,237
営業外費用		
支払利息	97	64
その他	15	22
営業外費用合計	112	86
経常利益	21,809	19,718
特別利益		
固定資産売却益	75	25
受取保険金	—	39
特別利益合計	75	65
特別損失		
固定資産売却損	25	45
固定資産除却損	222	88
減損損失	26	8
災害による損失	—	24
その他	0	0
特別損失合計	274	166
税金等調整前四半期純利益	21,609	19,617
法人税等	5,969	5,277
少数株主損益調整前四半期純利益	15,639	14,339
少数株主利益	2,901	2,987
四半期純利益	12,738	11,351

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	15,639	14,339
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	633	1,026
為替換算調整勘定	6,937	△163
退職給付に係る調整額	—	13
持分法適用会社に対する持分相当額	123	△83
その他の包括利益合計	7,695	792
四半期包括利益	23,335	15,132
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	18,415	13,201
少数株主に係る四半期包括利益	4,919	1,930

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	21,609	19,617
減価償却費	4,259	4,471
減損損失	26	8
引当金の増減額 (△は減少)	365	△218
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	△132
受取利息及び受取配当金	△697	△862
支払利息	97	64
持分法による投資損益 (△は益)	△235	△419
有形固定資産売却損益 (△は益)	△49	19
有形固定資産除却損	222	88
受取保険金	—	△39
売上債権の増減額 (△は増加)	△8,388	7,982
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,754	1,603
仕入債務の増減額 (△は減少)	8,023	△7,355
その他	520	△1,251
小計	27,507	23,576
利息及び配当金の受取額	705	871
利息の支払額	△98	△64
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△5,581	△8,067
保険金の受取額	—	39
営業活動によるキャッシュ・フロー	22,534	16,355
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△4,042	△363
定期預金の払戻による収入	2,916	642
有形固定資産の取得による支出	△9,495	△6,835
有形固定資産の売却による収入	93	574
投資有価証券の取得による支出	△26	△817
関係会社出資金の取得による支出	△1,261	—
その他	△1,042	△1,420
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,858	△8,221
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△415	△98
配当金の支払額	△1,359	△2,039
少数株主への配当金の支払額	△1,556	△3,868
その他	△743	△861
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,075	△6,868
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,033	△569
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	9,632	696
現金及び現金同等物の期首残高	53,348	76,460
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	153
現金及び現金同等物の四半期末残高	62,981	77,309

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	米州	中国	アジア・ 欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	31,944	106,484	41,438	36,169	216,037	—	216,037
セグメント間の内部売上高 又は振替高	13,230	76	2,722	277	16,307	△16,307	—
計	45,175	106,560	44,161	36,447	232,344	△16,307	216,037
セグメント利益	3,095	8,592	5,518	5,541	22,747	△2,261	20,485

(注) 1 セグメント利益の調整額△2,261百万円には、セグメント間取引消去△294百万円、親会社の本社管理部にかかる配賦不能営業費用△2,131百万円を含んでいます。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」及び「米州」セグメントにおける遊休資産について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しています。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において、「日本」セグメントで7百万円、「米州」セグメントで18百万円です。

(のれんの金額の重要な変動)

第1四半期連結累計期間において、当社連結子会社であるTS TECH AMERICAS, INC.が、他社の所有するTS TECH DO BRASIL LTDA.の持分を取得したことに伴い、「米州」セグメントにおいて202百万円のものれんを計上しています。

当第2四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	中国	アジア・ 欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	32,527	105,917	48,520	29,169	216,133	—	216,133
セグメント間の内部売上高 又は振替高	11,212	357	2,937	542	15,049	△15,049	—
計	43,739	106,274	51,457	29,711	231,183	△15,049	216,133
セグメント利益	2,540	7,735	8,365	2,499	21,140	△3,573	17,567

(注) 1 セグメント利益の調整額△3,573百万円には、セグメント間取引消去141百万円、親会社の本社管理部門にかかる配賦不能営業費用△2,349百万円を含んでいます。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間より退職給付債務及び勤務費用の計算方法を変更しています。当該変更による当第2四半期連結累計期間のセグメント利益への影響は軽微です。